

受領 令和8年5月26日 11時07分

通告番号(1)1/2

令和8年5月26日

読谷村議会
議長 上地 利枝子 殿

読谷村議会議員
大城友誼 印

一般質問通告書

第553回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 伊波村長の基本姿勢について</p> <p>(1) 読谷広報4月号にて最初の一步は、地域コミュニティーの再構築に取り組みたいということで、各自治会長と意見交換を行ってきたと思いますが、現行読谷村の自治コミュニティーの課題は見えて来たか伺います。</p> <p>(2) 課題解決と地域コミュニティーの再構築の意気込みをお聞かせください。</p>	
<p>2 村内GVPとKPIの算出について</p> <p>(1) ポストゆたさむらビジョン策定に向けてGVPとKPIの算出が必要だと思うがその算出の準備をしているか伺う。</p>	
<p>3 中期財政計画について</p> <p>(1) 計画の性格を伺う。</p> <p>(2) 現行の計画の検証は済んでいるか伺う。</p>	
<p>4 AIの活用について</p> <p>(1) 行政事務負担軽減に向けてAI活用のPTチームの発足が必要だと思うが今後の取り組みを伺う。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>5 第6次基本構想の策定について</p> <p>(1) 過去の検証と今後の進行計画について伺う。</p>	
<p>6 小学校 PFI 発注計画について</p> <p>(1) 予算について。</p> <p>ア 概算事業費について伺う。</p> <p>イ 補助金と補助率について伺う。</p> <p>ウ 起債額と起債率について伺う。</p> <p>エ 残金の捻出方法について伺う。</p> <p>(2) 発注方式について。</p> <p>ア 村内企業だけの受注が可能か伺う。</p> <p>イ 読谷祭りや豪雨災害等における村内企業の貢献度は過去を検証してみてもとても大きいと思います。特に本村の一大イベントである読谷祭りへの貢献度は、他に類を見ないものである。他の市町村と比較したことはあるか伺う。</p>	
<p>7 村道の交通安全対策について</p> <p>(1) ホテル日航アリビラ入口の交差点について</p> <p>ア 信号機が撤去された理由を伺います。</p> <p>イ 外国人向けの安全対策を伺います。</p> <p>ウ カラー舗装等の安全対策が必要と思いますが伺います。</p>	
<p>8 読谷補助飛行場の戦後処理について</p> <p>(1) 読谷補助飛行場問題は、旧日本軍の接收から 83 年、日本復帰から 54 年目を迎えます。その間、山内村政時代に転用計画や転用基本計画を策定、野球場の建設や役場の移転を共同使用という形で成し遂げ、安田村政時代に至っては読谷補助飛行場跡地利用実施計画を策定、返還と同時に用地の取得を成し遂げました。石嶺村政にあっては、懸案であった黙認耕作問題を裁判で解決し村民センター地区の整備を精力的に進めてきました。最後に残ったのは旧地主への戦後処理問題となっております。来年は沖縄が復帰してから 55 年目を迎えます。戦後処理問題解決へ向けて伊波村長へ再度決意を伺います。</p>	